

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月25日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	山川 典二(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設をめぐる県民投票の結果について、知事の見解を伺う。</p> <p>2 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 沖縄県政の最重要課題と問題点、その解決策と実行プランは何か。</p> <p>(2) 平成31年度予算編成に対する思いと玉城カラーの特徴は何か。また、前県政との差異は何か伺う。</p> <p>(3) 知事の所信表明(知事提案説明)から以下を伺う。</p> <p>ア「新時代沖縄の到来ー経済分野ー」について</p> <p>イ「誇りある豊かさー平和分野ー」について</p> <p>ウ「沖縄らしい優しい社会の構築ー生活分野ー」について</p> <p>3 水溶性天然ガス資源活用の現状と今後の取り組みについて聞く。</p> <p>4 我が党の代表質問との関連について</p>			

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月25日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	仲田 弘毅(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 知事の政治姿勢について

#### (1) 沖縄関係予算について

- ア 2019年度沖縄関係予算案は、18年度と同額の3010億円が決定され、一括交付金は1700億円台の確保を要請したにもかかわらず、約94億円減額の1093億円にとどまった。知事の見解を伺いたい。
- イ 新制度として、「沖縄振興特定事業推進費」が次年度から運用されます。内閣府はどのように説明しているか、お聞きしたい。
- ウ 県を通さず市町村等へ直接交付できる、この新たな制度について「市町村の評価」と「県の評価」を伺いたい。
- エ 内閣府へ新制度に関する問い合わせが多く寄せられていると聞いております。その意味からも、県はしっかりと市町村事業に目を向け、予算獲得に力を入れることが重要だと考えております。取り組みについて伺いたい。

#### (2) 大型MICE施設について

- ア 改めて、MICE施設整備の総事業費について、お聞かせください。
- イ 去年の11月議会で私は「MICE整備は一括交付金の活用を棚上げして出直すことも必要ではないか」と提案しました。その後、ことしになって当局から県の単独事業等あらゆる方法論の話がありましたが、御説明をお願いしたい。
- ウ 県が単独事業で整備するとなれば、どのような方法があるか、第三セクター等も視野に入っているのか、伺いたい。
- エ 国の支援なしに、県民に多額な負担をかけることなく整備することができるのか、所見を伺いたい。

### 2 自然災害について

- (1) 観光立県「おきなわ」沖縄、観光客に対する防災対策で、災害時の避難誘導や指定避難所における備蓄食料品等について伺いたい。
- (2) これまで学校や役所・警察署・病院等の公共施設等の耐震性の強化を訴えてきましたが、一般家屋への対応も懸念されます。県の取り組みをお聞きしたい。
- (3) 平成25年度、県発表の「地震津波被害想定」と平成27年に出された「津波想定」がありますが、県の基本的な考え方を伺いたい。
- (4) 災害で大きな被害を被った場合、全国47都道府県で唯一の島嶼県である本県への応援・支援は、他の地域に比較して非常におくれることが予想されます。県の対応を伺いたい。
- (5) 想定される被災地域の上・下水道の耐震性や重要・主要道路の補強等のインフラ整備について、伺いたい。

### 3 農業・畜産振興について

#### (1) 豚コレラ感染拡大について

- ア 愛知県を初め、5府県で新たな感染が報告されている豚コレラの現状について、県の認識を伺いたい。
- イ 県は感染経路の確認と水際の侵入防止策や防疫対策を徹底する必要があると考えますが、取り組みについて伺いたい。

(2) うるま市津堅島の畑かん事業について

- ア 地元特産品の「ニンジン」を初め、これから本格的な「イモ」の生産に向けて期待されている事業ですが、工事の進捗状況について、お聞きしたい。
- イ 本事業は地元の農林振興に寄与するとして平成25年度に事業採択され、平成31年度の完成予定と聞いております。事業おくれの原因と、今後どのように対処していくか、事業計画について伺いたい。

4 教育と子育て支援について

(1) 学校現場の対応について

- ア 長休の児童生徒に対するフォローの取り組みはどうしているのか、伺いたい。
- イ 転校・転居に伴い、児童相談所間の情報提供が引き継がれ、警察や学校・教育委員会への情報提供が望まれているが、県の対応はどうなっているのか、お聞きしたい。
- ウ 学校現場におけるグレーゾーンの児童生徒の判断を的確に把握するためにはどのような対策を取っているのか、伺いたい。

(2) 行政現場での対応について

- ア 今まさに、虐待の未然防止や早期発見を目指すことが指摘されており、県は具体的にどのように取り組んでいるか、お聞かせください。
- イ いじめ・虐待・DV等に関する通報システムに189番(イチハヤク)があります。この制度の普及啓蒙について、県の対応を伺いたい。
- ウ 今回の事例を教訓に、本県において条例をつくるべきとの意見がありますが、県の考えを伺いたい。

5 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月25日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	西銘 啓史郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 知事所信表明及び知事の政治姿勢について
  - (1) 沖縄を取り巻く現状の認識について
    - ア 「東アジアの緊張緩和に向けた動き」について認識を伺う。
    - イ 防衛計画の大綱(平成30年12月18日閣議決定)における「我が国を取り巻く安全保障環境」について伺う。
    - ウ 「平成30年版防衛白書」における領海侵入、領空侵犯の回数推移(2015年から2017年まで)、主要国(米国・中国・ロシア・北朝鮮)の正規軍及び予備兵力比較(概数:万人)及び陸上兵力(万人)・海上兵力(万トン、隻数)・航空兵力(機数)について
      - (ア) 我が国の即応予備自衛官に対する知事の考えを伺う。
      - (イ) 自衛隊配備(離島地域)について知事の考えを伺う。
  - (2) 特別秘書について
    - ア 前秘書の辞職時期・理由と新秘書の採用(経緯)について
    - イ 特別秘書に求められる役割について
  - (3) 観光立県沖縄としての課題と対策について伺う。
    - ア OCVB台湾事務所及び韓国事務所の閉鎖について
    - イ OCVBへの委託(事業)費の推移と役割について
    - ウ 県主催のイベント(沖縄ナイト)、式典等について
    - エ モノレールの利用状況と課題について
    - オ OKICAカードの利用(発行枚数等)状況と課題について
- 2 県内児童相談所の状況について
  - (1) 中央児童相談所及びコザ児童相談所の職員配置数について
    - ア 児童福祉司・心理士・指導員の役割と人数について
    - イ 適正人員と実態の乖離について
  - (2) 児童虐待通告実態(人数)と課題について
  - (3) 育児放棄(ネグレクト)と養子縁組の実態と課題について
- 3 下地島空港の利活用計画と課題及び対策について
  - (1) LCC就航計画とプライベートジェットの利用計画について
  - (2) 航空会社の訓練計画について
    - ア 着陸料の考え方について(現行条例と他空港の状況)
- 4 那覇軍港の移設に関して
  - (1) 松本浦添市長との面談(確認)内容と今後の対応について伺う。
  - (2) 知事のコメント「埋め立て行為自体は自然破壊を伴うが……」の真意について
  - (3) 復帰後の埋立総面積(港湾含む)について
  - (4) 埋立工事の設計変更は過去あったか。
- 5 我が党の代表質問との関連について



# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月25日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	中川 京貴(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

### 1 基地問題について

- (1) 嘉手納基地では、現在常駐機の訓練に加え、相次いで飛来する外来機の訓練を南側滑走路1本を使用している。その結果、1月にF15戦闘機2機が1本の滑走路の両方向から緊急着陸するなど、地元の不安ははかり知れない。県の認識と今後の対応を伺いたい。
- (2) 嘉手納基地内にある第353特殊作戦群の駐機場エリアの拡張工事に伴い、基地機能強化につながるとして三連協を初め周辺自治体が反対している。今後の県の取り組みについて伺いたい。
- (3) 日米地位協定改定について、県の取り組みと対応を伺いたい。
- (4) 日米地位協定に関して、沖縄県が調査した結果について伺いたい。
- (5) 在日米軍人、軍属、契約従業員の数について伺いたい。
- (6) 在沖米軍人、軍属、契約従業員の数について伺いたい。

### 2 県内の産業振興について

- (1) 商工会・商工会連合会の平成31年度の市町村の取り組みと予算について伺いたい。
- (2) 特例事業承継税制について、平成30年度の税制改正において従来の事業承継税制を改良して対象株式数を100%、相続時の猶予対象評価額を100%に拡大し雇用確保要件を実質撤廃、株式譲渡、合併、廃業時減免措置を追加した新しい「特例事業承継税制」が創設された。特例事業承継税制の適用は、認定経営革新等支援機関の指導助言を受けて作成された「特例承継計画」を都道府県へ、提出期間は平成30年4月1日から平成35年3月31日までの5年間とされています。県は、平成31年度県民に対してどのような取り扱いで周知徹底を図っていくのか伺います。

### 3 福祉行政について

- (1) こども医療費助成事業について
- (2) 現物給付方式の意義について
- (3) 病院窓口での現金支払いがない現物給付方式の市町村と医療機関との実施に向けた取り組みについて
- (4) 平成31年度給付型奨学金制度について

### 4 犬・猫殺処分について

- (1) 犬・猫殺処分ゼロから廃止に向けて、市町村との連携について伺いたい。
- (2) 犬・猫殺処分ゼロから廃止に向けて、ペット販売店、動物愛護団体、ボランティア団体との課題と要望等の取り組みについて伺いたい。
- (3) 犬・猫殺処分ゼロから廃止に向けて、各小中学校で県の職員はもちろんボランティア団体を講師として招き、講演会を実施し、動物愛護への認識と知識を高める必要性はないか伺いたい。

### 5 陸上・海上交通網の整備について

- (1) 2019年度末の供用開始に向けて、那覇空港滑走路増設事業の進捗状況と今後の課題について
- (2) 国道・県道・高速道路の交通渋滞の現状と対策について
- (3) 沖縄都市モノレールの首里駅から沖縄自動車道西原入り口までの延長整備について

進捗状況(現状)と課題について

- (4) 那覇空港滑走路増設に伴い国道・県道・高速道路の交通渋滞が予測されるが、その対策と課題について私が提案した2次交通による高速船の活用、那覇空港から北谷まで15分、名護まで40分、本部まで50分(海上タクシー)について

6 水産・観光振興について

(1) 海の牧場(海洋牧場)について

本県における地産地消を推進する立場から、食の安全と1年を通して安定供給できる定置網からとれる生きた魚を海の牧場で育て、畜養または養殖で新鮮な魚を県民に供給、その生けす内で(マンタ・ナポレオンフィッシュ・アーラミーバイ等)ダイビングできる海の牧場(海洋牧場)について伺う。

(2) クルーズ船需要の増大及び大型化に対応するための県の取り組みについて

- (3) マグロはえ縄が西太平洋パラオ海域で2020年から200海里水域内での外国漁船の操業ができなくなることから、県内のマグロはえ縄漁業者の影響について伺う。

- (4) 漁船・遊漁船・ダイビング業者等マリンレジャー(サーフィン)への支援対策について伺います。

7 我が党の代表質問との関連について

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月25日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	大浜 一郎(沖縄・自民党)	知事 関係部長等

## 質 問 要 旨

- 1 平成最後の定例会に際して
  - (1) 今上陛下に対し県民を代表して感謝を表明する考えについて
- 2 知事の政治姿勢について
  - (1) 雑誌「通販生活」インタビューにおける発言について
    - ア 「沖縄県と政府との付き合いにも当てはまるでしょう。後ろ手にナイフを持ちながら、もう片方の手で握手…」との発言の真意について
    - イ 同じく「米軍基地は沖縄の経済と民主主義をフリーズ(凍結)させている存在だ」との発言の真意について
  - (2) 今般の県民投票は直接民主制ではなく間接民主制度の枠内での投票であり、その結果に法的拘束力は有しないことの認識について
- 3 沖縄振興策について
  - (1) 次期沖縄振興策へ向け、これまでの振興策の「成果と課題」の具体的な理論的根拠の整理について
  - (2) アジアの成長力を県経済へ取り込むビジョンにおいて、台湾との経済連携を構築していく方向性について
  - (3) 先島地域(八重山・宮古)における、観光振興の潜在力を引き出すための方向性について(インフラ整備拡充を含めた)
  - (4) 観光目的税(宿泊税)の離島住民への配慮について
- 4 防災行政について
  - (1) 南西諸島域海底地震観測網早期設置について
  - (2) 発災時観光避難民に対応する防災備蓄の早期対応について
  - (3) 発災時における自衛隊、在沖米軍との連携構築について
  - (4) 県消防防災ヘリの先島地域、大東島地域への対応及び各自治体からの消防隊員派遣人件費の市町村の案分について
  - (5) 発災時における離島医療態勢について
- 5 児童虐待について
  - (1) 県と県警との情報共有協定の現状と今後の課題について
  - (2) 加害者への厳格な刑事責任追及における県警の取り組みについて
- 6 八重山地区における畜産振興について
  - (1) 上質ブランド肥育牛増産、養豚増産態勢への取り組みについて
  - (2) 石垣市食肉センターのHACCP準拠施設整備への取り組みについて
  - (3) HACCPで処理した食肉の海外輸出への取り組みについて
  - (4) 豚コレラ、口蹄疫等家畜伝染病の徹底した防疫について
  - (5) 獣医師増員への具体的な取り組みについて
- 7 八重山地区における水産振興について
  - (1) 高度衛生管理型荷さばき場の整備の必要性について

- (2) 陸上における養殖施設の整備拡充の必要性について
- 8 離島児童生徒の大会等派遣に係る補助拡大(楽器等備品搬送費)について
- 9 石垣島で計画されているゴルフ場を含むリゾート施設建設への県の対応について
- 10 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

# 一般質問通告表

平成31年第2回沖縄県議会(定例会)

02月25日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	又吉 清義(沖縄・自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県民投票の結果について</p> <p>2 危険性の除去に向けた普天間飛行場の閉鎖、返還について</p> <p>(1) 辺野古への整理縮小について</p> <p>ア 辺野古移設より一日も早い危険性の除去とはどのような手法か具体的に伺う。</p> <p>イ 辺野古に移すことにより普天間はかなり機能の低下につながるが、県が発表している機能強化とは具体的に何に基づいているか。</p> <p>ウ 県は辺野古移設を邪魔して13年もかかるとのことを述べているが、早くなる方法は考えたことはないのか。</p> <p>エ 県はあらゆる手段でお構いなしに辺野古移設の邪魔をして2兆円以上もの経費がかかるから、移設はやるべきでないとのことを新聞等で相変わらずコメントしているが、人の命に対する危険性を除去するためには、経費は幾らでもかけるべきだと考えるがどうか。</p> <p>3 政治姿勢について</p> <p>(1) 知事が議会において、日米安全保障条約を容認する立場とのコメントについて</p> <p>ア 基地との関係を具体的に伺う。</p> <p>イ 基地の過重負担とはどのようなことか伺う。</p> <p>4 宜野湾の仮設港について</p> <p>(1) 宜野湾市とどのようにこれまで協議を重ねてきたか伺う。</p> <p>(2) 国とはこれまでどのように協議を重ねてきたか伺う。</p> <p>(3) 西海岸発展のために、県は仮設港をどのように取り組んでいくのか伺う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			